

陳情第 4 0 号		受理年月日	令和 7 年 6 月 9 日
付託委員会		教育文化委員会	
件名	英検 3 級程度の対外資格を取得した市民及びその親権者に対し市長賞を授与することに関する決議について		
要 旨 題意のとおり、市長に対し、義務教育修了（中学校卒業）程度であるとされる、英検 3 級程度の対外資格を取得した市民に対し、市長賞を授与し、市民の学力向上を図るようにすることを求める決議を採択していただきたい。なお、陳情者は、それらを多く輩出した学校（小学校・中学校）や保護者に対しても、市長賞の授与を検討するべきだとも考慮する。 理由としては、北九州市において学力テストの成績が悪いこと（陳情第 5 号 学力最下位都市脱出について などを参照）が挙げられる。 また、それに伴う問題点、例えば、とある市民センターの広報紙にあるが、学生の虫歯の悪化が懸念されており、それは、学校での歯磨き指導などが行われているか、の問題のほか、体調・栄養の問題の可能性、保護者や地域住民の問題を含んでいる可能性があり、今回の決議は、それら環境面を整える目的でもある。 なお、市民の中には、中学校卒業程度の学力でも生活できる、と考えている者もいるようである。しかし、その中学校卒業には英語が必須である。これについて、英検等の対外資格取得により、堂々と卒業証書とともに基礎学力証明としてそれを付加して示し、これが修羅の国と呼ばれる北九州市民である、北九州市民個々がこの資格を多く持つことで正しく誇りを持ってほしいとも考え、これを陳情する。			